



# 梅田通信

日野市議会議員 梅田俊幸 後援会 梅田通信

No. 22  
平成22年  
8月11日発行

2010. August

UMEDA TOSHIYUKI'S NEWS

## 市政報告

### 残暑お見舞い申し上げます

今年の夏は、梅雨明けから酷暑が続いております。

皆様には、如何お過ごしでしょうか。まだ暑い日が続きますので、どうぞご自愛下さいますようお願い申し上げます。

昨今は、所謂、ゲリラ豪雨と呼ばれている夕立が連日のようにあります。当市では幸い、主だった被害はないようですが注意が必要だと思えます。

さて、7月の参議院議員選挙では、東京選挙区で自民党公認の中川雅治参議院議員が二期目の議席を賜り、心より御礼申し上げます。

自民党は、全国的には51議席を獲得したとはいえ、全国比例では、民主党より少なく、過去最低の12議席であり、獲得票数も前回より減少したことから、まだ国民の皆様からの信頼回復には程遠いと言えます。

東京選挙区では、民主党、自民党等の既成政党は、軒並み前回19年の参議院選より得票を減らしています。

今後の政局においても、その受け皿となったみんなの党の動向が注目されています。

東京選挙区でも比例得票では、第3位であったことから、都議会には議席がないみんなの党が来年の都知事選において、どのような対応をするのか、都民としても注目すべきところだと思えます。

また、当市におきましても、民主党との差は、選挙区総数で約2.7倍、比例では、約1.8倍もの票数差があります。

私共地方議員もこの結果を真摯に受け止め、今後の活動もより一層引き締めて、市民の皆様にも再度信頼される政党となるように汗をかかなければと思えます。

臨時国会も7月30日から始まりました。

参議院では、ねじれ状態ですが菅政権の矛盾した政策に対し、自民党としての正論で議論を行い、野党第一党の責任を十分に果たして頂きたいと思っています。

鳩山前首相と小沢前幹事長の政治と金の問題は、まだ終わったわけではありませんし、先延ばし予定である沖縄の普天間基地問題等、在日米軍基地再編問題等、安全保障問題もあり、予算委員会での活発な議論が望まれます。

自民党は、本来の保守の立場から責任ある言動により現実的な政策で議論し、訴えることにより、信頼を回復できるものと思えます。

私共、自民党衆議院東京第21選挙区では、今のところ支部長が不在となっておりますので、早急に今後の対応を行う所存です。

今後とも宜しくようお願い申し上げます。

平成22年 晩夏 梅田俊幸



**豊田駅にエレベーター・エスカレーターが設置されます!**

駅ご利用の多くの市民の要望でありましたエレベーター、エスカレーターが来年3月から4月までに設置されます。

以前、活動報告をさせて頂きましたが私達自民クラブ、自民党総支部では、地域の方からの請願書を頂いた当初よりJR東日本や国、都へ陳情を行ってまいりました。

3年前には、豊田駅、日野駅の現場をJR担当者同行で視察も行い、早急な対応を要望しました。

市においても定期会合での重要課題として交渉を重ねてきました。北口エスカレーターや駅舎の改造も今後の課題ですので引き続き、陳情活動を行っていきます。

**「多摩テック跡地の土地利用に関する要望書」提出しました**

昨年9月で閉鎖されました多摩テック跡地は、新聞報道にもありましており、明治大学の総合運動場として利用されます。

市と明治大学との跡地利用の協定がされましたが市議会与党3会派は、下記事項を要望しました。

- 1 建設予定のグラウンド、体育館、プール等の施設について、広く市民が利用できるような配慮すること。
- 2 新たな施設において職員の採用がなされる場合は、施設の維持運営も含めて、日野市民を採用するよう配慮すること。
- 3 施設建設工事に際しては、市内業者の参入について配慮すること。

# 私 の 一 般 質 問 報 告

平成22年度第2回定例会一般質問 6月7日

**1 「上下水道の耐震化促進を」**

上水道の東京都における耐震化率は、平成20年度末で24%です。震災時、当市の断水率は、5～10%ですがこれは、東京湾北部が震源地の想定ですので、多摩地域直下型等震源地が近い場合は不安があります。

70年代に集中的に整備された水道管が法定耐用年数40年を迎える年代に入っており、特に地盤の悪い地域では、問題となっています。

市では、市内の水道管路の問題点は把握されていると思いますので、現在、所管が東京都移管されておりますので、都へしっかりと要望をお願いしたいと思います。

続いて、下水道ですが当市の下水道の耐震化率は、現状37%です。震災時、他のライフラインと違い代替手段がないのが下水道設備です。

震災時の様々な想定のもと、問題点を突き詰めて考えていくとトイレが一番の問題であると言えます。

特に多摩平や旭が丘地域では、マンションも多く、下水道が使用出来ないとすると代替案は、非常用トイレキット等しかありません。

国交省で公表していますが全国の重要な幹線等の耐震化率は、約1割ですが、当市では、多摩平地域等布設後40～50年経過した地域や地盤の悪い地域もあり問題です。

このような老朽化に対し、重要な幹線が通り、災害時の拠点となる市立病院もある地域ですので、早急な対策が必要です。

答弁では、今後10年間の下水道事業全般について、平成22・23年度で計画を策定し、24年度までに下水道長寿命化計画・下水道総合地震対策計画を策定する予

定であり、平成25年度から社会資本整備総合交付金を導入し、実施する予定ということです。

この計画策定は、少し遅れていると思いますので、策定後、遅滞なく実施して頂くことを要望しました。

**2 「入札及び契約について～市内経済の活性化を考えた発注を」**

当市では、これまでも入札及び契約等について、市内経済の育成という視点も考え、行ってきたということです。

特に入札制度では総合評価方式を取り入れ、今年度からは設計金額800万円から1億円までとし、昨年度まで5千万円未満までの対象工事を拡大し、行っています。

この評価方式には、当市の独自評価である「格差是正」「環境」「地域貢献」等を組み入れ、総合的に判断をするものです。

今年度から実施しているものですので、このシステムに対しては、まだ評価は出来ませんが、現状の入札状況は、現在の経済状況と同様、デフレ状態になっていると言っていると思います。

昨年度の入札状況を見ますと市内経済の育成という視点もあまり感じられず、価格ありきの状況になっているのではないかと思います。

確かに行財政改革を実行している状況では、同程度、同品質であれば価格が安い方が良い事は当然です。

しかし、一部大企業では、経済状況の好転が見られるものの、中小企業では依然として大変厳しい状況に変わりありません。

このような経済状況にあって、日野市発注の入札及び契約において、より一層、市内経済の活性化を考えたもの出来ないか議論したいと思い、今回の質問を致しました。

ただ、入札制度や契約には、当然、公平でなくてはなりませんし、前述したように行財政改革の視点も忘

れてはいけません。

その上でどうしたら良いか、市においてしっかりと検討をして頂きたいと思います。

#### ◆質問項目

- ・入札及び契約等監視委員会について
- ・低入札、一者入札、不落随契について、検証体制は十分か
- ・総合評価方式について～今後の課題は(仮称)市民の森ふれあいホールについて
- ・どのような形で市内経済に貢献したか・最低制限価格に集中した結果分析は
- ・価格のみの発注システムでよいのか
- ・町田型総合評価方式について～このシステムを取り入れる事は出来ないか
- ・入札以外の業務への総合評価方式の適用は
- ・市庁舎について BCP についての問題点

低入札や一者入札、不落随契については、監視委員会においても審議をされておりますが契約後の検証体制をしっかりとする必要があります。

施工体制確認のための点検を徹底するなど、監視、監督検査体制の強化を行っているとの答弁です。

総合評価方式の適用拡大については、監視委員会でも議論をし、提言を頂きたいと思います。市担当においても、先行事例、他市の状況を参考に検討をお願いしたいと思います。

(仮称)市民の森ふれあいホール建設工事に関しては、JV方式による制限付一般競争入札により行われました。JV結成の際は、市内業者の経審点数の用件緩和があり、第二順位は、市内業者限定となっています。

当局の場合、一括発注ではなく、工種分野別に分離発注方式を採っておりますので4契約となっています。

この契約では、全て最低制限価格での落札になり、建築工事以外の3つの契約では、同額入札が複数者あったため、抽選により決定されました。

最終的に抽選で行うことも検討課題だと思っておりますが答弁にあったように、この入札結果を踏まえ、最低制限価格の設定を地域経済の実態に応じた水準を考慮することも課題かと思っております。

また、この価格帯にもある程度、総合評価方式を取り入れたシステムが考えられないか、検討課題だと思っております。

この契約に至までの間、市議会においても特別委員会を設置し、長年議論してきました。しかし、この事業を市内経済の活性化に繋げるといった視点はなかったと思います。当局においては大変大きな事業ですので、私共も反省すべき点だったのではないかと思います。

昨年度、町田市では新庁舎建設の契約を行い、町田型総合評価システムを策定しました。

これは、一者契約ではありますが市内経済の活性化

につながるように市内下請けを契約金額の3割使用することを契約項目に明記したものです。この項目内容には、建設関連業者だけでなく、事務用品からクリーニング、弁当にいたるまで市内業者を使用することが明記されています。

市の規模や事業規模、予算にも違いがあり、一概に取り入れる事も出来ませんが十分に参考になると思いますので、様々な意見を聞き、当局に適したシステムを再考すべきだと思います。

他の契約については、委託業務への拡大を今年度中に公契約研究会で検討されるとの答弁ですので、前述したように先行事例を参考に検討頂きたいと思っております。

一例ですが、来年度から消防団ポンプ車も更新時期を迎え、順次入れ替えを行う予定ですが市内関連企業のもを第一に考えられることが自然だと思います。

入札及び契約とは関連がありませんが町田市、立川市の庁舎建設を調査しましたので、当局の状況はどうか、BCPの事業計画も気になりましたので本庁舎の件も最後に質問をしました。

当局の本庁舎は、昭和52年に竣工しましたので、今年で33年になります。当然、旧耐震基準であり、耐震診断はしていませんが市施設の耐震化100%目標は平成27年度です。

市の見解は、他の施設の耐震化が終了してから着手するという事ですが直ぐに着手するという事ではなくとも、そろそろ本庁舎に関して、長期計画の検討を始める時期であると思っております。

「日野市の現状と課題」が3月に発行されました。

この中に商工業者数の推移が載っており、全ての業種で年々減少していることが判ります。商店数は、多摩26市中2番目に少ないのが当局であり、面積、人口規模等を考えても驚きです。市は、この現状をどのように分析しているのか、解りません。

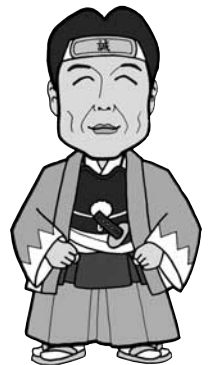
立川と八王子という多摩の中核となる商業地に挟まれた地域であり、同じような開発は必要ないと思っておりますが程度の商工業の発展は必要かと思っております。

私が住んでいる豊田では、南口では区画整理事業、北口では、URの土地売却による新たな開発が進んでいます。

現在、区画整理事業、下水道事業では、新都市建設公社へ委託していますが市内業者の優先的受注の要望を定期的に出しています。

同様に民間開発においても、市は、しっかりと要望をすべきであり、市議会においても、前述のとおり要望しております。

今後も公平性、予算の削減という基本原則は持ちつつも、市内経済の活性化を考えた入札及び契約、事業展開が図られることをしっかりと注視していく所存です。





活動報告

3月

- 3月9日～4月7日  
平成22年度第1回定例会
- 14日 豊な里10周年式典
- 16日 ふたば幼稚園修了式
- 25日 二小卒業式
- 27日 柴原保育園開所式  
環境フェアCO2削減事業式典
- 28日 スプリングフェスタひの  
後援会 市政報告会
- 30日 四市競艇・十一市競輪事業  
組合議会

4月

- 3日 平山李重まつり
- 8日 街頭報告会 高幡不動駅
- 10日 ふたば幼稚園入園式
- 14日 農業委員会
- 17日 外国人参政権反対全国集会  
二中地区青少年育成会総会
- 18日 剣道連盟大会開会式
- 22日 七生中地区青少年育成会総会
- 23日 宅建会南多摩支部総会
- 25日 市民体育大会開会式  
家庭倫理の会講演会  
豊田商店会総会  
安全協会第9支部総会
- 26日 商工会との懇談会
- 27日 豊田の歴史を生かすまちづ  
くりの会総会
- 28日 新憲法制定推進大会

5月

- 12日 農協委員会
- 13日 商工会商業部会総会
- 15日 防衛協会総会

- 20日 東京河川改修促進大会
- 21日 商工会総会
- 23日 豊田商店会「わくわく市」  
日野市合同水防訓練  
ミニバス大会
- 24・25日 会派視察  
岸和田市・伊勢市



- 26日 観光協会総会
- 27日 代表者会議・会派会議
- 30日 自衛官募集相談員八王子支  
部総会

6月

- 1日～17日  
平成22年度第2回定例会
- 9日 農業委員会
- 12日 自民党日野総支部大会  
二小校友会総会
- 14日 全国防衛協会連合会総会  
中川参議院議員三多摩決起  
集会
- 24日 豊田駅周辺まちづくり協議会
- 25日 昭島市防衛協会青年部総会
- 26日 都市町村総合体育大会開会式
- 27日 豊四自治会収穫祭
- 28日 防衛協会三市合同講演会

7月

- 2日 農業委員会
- 3日 セタまつり 高幡不動参道商店会

- 4日 消防団応急救護審査会
- 10日 第60回ふれあいステージ  
二中育成会 地域交流会
- 17日 南新井ふれあいサロン開所式
- 18日 二小まつり
- 20日 第1回臨時議会  
街頭報告会(高幡・豊田・日野)
- 23日 旭が丘夏まつり
- 25日 第10回ひのよさこい祭  
第8回サマーフェスタイン多摩平



- 26日 自民党都連参議院選報告会
- 28日 市民文教委員会勉強会  
「特別支援教育について」
- 29日 川辺堀之内区画整理事務所  
開所式
- 30日 農業団体との懇談会
- 31日 第7公園盆踊り



8月

- 1日 グランループ夏祭
- 3日 農業委員研修会

第7回  
バス旅行の  
ご案内

梅田としゆき後援会主催

恒例の「バス旅行」を行います。皆様お誘い合わせの上、ご参加下さい。

場所： **東京都内見学** (葛西臨海水族館・築地場外市場・江戸東京博物館・浅草仲見世など)

平成**22年10月24日(日)** 午前8時集合(予定)

会費 **6,000円**

お申し込み・お問い合わせ  
TEL 586-6150 FAX 586-4767